

延岡門前市にぎわう



約4カ月ぶりに再開された延岡門前市(21日、延岡市山下町)

山下新天街

約4カ月ぶりに再開 約40店舗が出店 笑顔あふれる

新型コロナの影響で3月から休止していた「延岡門前市」が21日、同市山下新天街商店街アーケード内で開かれ、早朝から多くの買い物客でにぎわった。主催は延岡門前市協議会(西村通洋会長)。

延岡門前市は、約20年間開かれ、約40店舗が出店する。地どれの野菜や果物、県北の地場産品が並ぶ。この日は、再開を待ちわびた買い物客が開場前から毎月1の付く日に一

から次々と訪れた。店頭では、客と店員が「元気にしてた」「待ってたよ」と約4カ月ぶりの再開を喜ぶ声が多く聞かれ、会

高千穂通りの佐藤博子さん(70)は「門前市は、新

場の透明ビニールカーテンを設置、出店間の距離をこれまでの2倍にするなど感染拡大防止策を徹底した。毎回訪れるという同市

西村会長は「再開を喜ぶ声を多くもらつた。今後は、新型コロナの状況を見ながら開催していく」と話した。

場には笑顔があふれた。同会は、体調が優れない人の来場自粛、マスク着用などを呼び掛け、消毒液、飛沫(ひまつ)対策の透明ビニールカーテンを設置、出店間の距離をこれまでの2倍にするなど感染拡大防止策を徹底した。毎回訪れるという同市

西村会長は「再開を喜ぶ声を多くもらつた。今後は、新型コロナの状況を見ながら開催していく」と話した。